

目 次

はしがき	i
略語一覧	vi
序章 2011 年の東アジア	1
1 東日本大震災の教訓と防衛政策の新たな展開	2
2 ポスト金正日時代を迎えた北朝鮮	3
3 財政危機下における米国のアジア太平洋戦略	5
4 南シナ海問題の再燃と米中の確執	6
第 1 章 中東諸国の政治変動	
——「アラブの春」の到来と長期独裁政権の崩壊	9
1 チュニジアとエジプトにおける長期独裁政権の崩壊	11
(1) チュニジア——政治変動の発火点	11
(2) エジプト——域内大国の政権崩壊	15
2 反政府デモの周辺諸国への拡大と、政権との衝突の激化	22
(1) リビア——内戦とカダフィー政権の崩壊	22
(2) バーレーン——反政府デモの挫折	27
(3) シリア——揺らぐ世襲大統領国家	31
(4) イエメン——混迷を深める国内情勢	36
3 改革の今後の見通し	40
(1) ポスト・ムバーラク期のエジプトの政治プロセスとその展望	40
(2) 中東の民主化は実現するか？	44
(3) 東アジアへのインプリケーション	45
第 2 章 朝鮮半島	
——急速に進む北朝鮮の体制継承と再編される韓国の安全保障政策	49
1 北朝鮮——現体制継承の進展と強硬な対外戦略の継続	51
(1) 権力継承と強盛大国建設に向けた動きの加速化	51
(2) 労働党規約改正と指導体制の世代交代	53
2 北朝鮮核問題——六者会合再開に向けた外交の活発化	57
(1) 六者会合再開への期待の高揚と米朝会談の実現	57
(2) 前途多難な北朝鮮の核問題——六者会合再開の困難性	58

(3) 深刻化する核兵器と弾道ミサイル問題	59
3 韓国——対北朝鮮政策と国防政策の見直し	62
(1) 対北朝鮮政策の柔軟化	62
(2) 2030 年までの国防計画を発表	66
(3) 米韓同盟の抑止力強化をめぐる動向	71
(4) 「核の傘」と米国戦術核の再配備論	74
第3章 中国——18 全大会への環境整備	79
1 先行き不透明な国内政治	81
(1) 「社会管理の強化」と社会の不安定性	81
(2) 国内政治と社会・経済をめぐる論点	86
2 難しい安定的な国際環境の構築	91
(1) 米中安全保障関係の安定化の模索	91
(2) 摩擦を生む南シナ海への進出	96
3 精鋭化を目指す人民解放軍と退役軍人問題	101
(1) 遠海訓練活動と国際的な非伝統的安全保障活動の常態化	101
(2) 新装備の導入、情報化建設の加速、人材育成の強化	105
(3) 重要課題としての退役軍人問題	110
第4章 東南アジア——「ASEAN 政治安全保障共同体」形成の課題	115
1 ASEAN の域内安全保障上の課題	117
(1) プレアビヒア問題をめぐるタイ・カンボジア関係の曲折	117
(2) 「民政移管」後のミャンマー——政治的自由の拡大は本物か？	121
(3) EU を目指す ASEAN ? ——共通対外政策の検討	126
2 南シナ海問題への ASEAN の対応——東南アジアの戦略環境と米中との関係... ..	128
(1) フィリピンの動向——積極的な対米接近と対中牽制	128
(2) ベトナムの動向——慎重な対米接近と対中牽制	132
(3) ASEAN 議長国インドネシアと ASEAN 関連会合	135
3 多国間枠組みによる非伝統的安全保障協力の進展 ——人道支援・災害救援を中心に	140
4 東南アジアの軍事動向	143
(1) 南シナ海問題が各国の装備調達動向に与える影響	143
(2) 共同軍事演習の動向——対中牽制と協力の交錯	144
第5章 ロシア——中国を意識した東アジア外交の模索	147
1 新政権発足に向けた動きと新たな政策課題	149
(1) プーチン首相による大統領選挙への出馬表明	149
(2) 政権の支持率低下がもたらす影響	152

(3) ロシア経済に寄せられる国際社会からの期待	154
(4) 経済近代化に向けた取り組み.....	157
2 東アジアにおける独自外交の模索.....	162
(1) 変化する対東アジア・エネルギー政策	162
(2) 日本周辺で活発化するロシア軍の動き	167
(3) 中国の台頭を意識した東アジア政策	170
3 装備の近代化と能力向上を図るロシア軍	174
(1) 「2020 年までの国家装備計画」の策定.....	174
(2) 軍事演習の活発化と対外軍事協力の強化.....	178
(3) 武器輸出の拡大と国際軍事・技術協力の強化	181
第6章 米国——財政危機と対外コミットメントのはざままで	185
1 緊縮財政下の国防政策.....	187
(1) ゲイツ国防長官の下での効率化と国防費節減の取り組み	187
(2) 2011 年予算管理法と国防費の大幅削減	188
(3) 国防費大幅削減の影響	193
2 オバマ政権のアジア太平洋政策	200
(1) アジア太平洋重視の姿勢	200
(2) 同盟関係強化への取り組み	202
(3) 対中関係と南シナ海問題への対応	205
第7章 日本——動的防衛力の構築に向けた取り組み	213
1 東日本大震災と自衛隊.....	215
(1) 自衛隊「史上最大の作戦」.....	215
(2) 福島第一原発事故への対応.....	218
(3) 東日本大震災の教訓——複合事態対処のテストケース.....	219
2 日米同盟の深化と米軍の態勢の再構築	224
(1) 日米同盟の深化	224
(2) 米軍の態勢の再構築と日本の安全保障	227
3 2010 年防衛大綱の具体化に向けた努力	229
(1) 南西諸島方面における自衛隊の今後のプレゼンス	229
(2) 多層的な安全保障協力の展開.....	233
(3) 日本の防衛産業と国際装備協力の拡大.....	236

解 説

ウサマ・ビン・ラーディン殺害とアルカーイダの今後	46
北朝鮮によるサイバー攻撃	56
ソウル核セキュリティ・サミット開催に向けた議論	77
ASEAN 政治安全保障共同体	120
「南シナ海における関係国の行動に関する宣言」と「行動規範」	131
宇宙開発に力を入れるロシア	184
米国におけるサイバー戦略の新展開	198
アジア太平洋地域における米国の軍事態勢の再構築	206
エアシーバトル構想	207
防衛力の構造改革と能力ベースアプローチ	232
F-X の決定と今後の安全保障	240
サイバー脅威と日本の安全保障	241

資 料

「行動宣言」履行のための指針	139
----------------------	-----